王学左派

【おうがくさは】

陽明学の良知現成派。王畿（おうき）・李贄（りし）などが属する。経書を尊重し修養を重視する右派に対して、経書よりも人間の心に全幅の信頼を置いて情欲を肯定する。明末の思想界に大きな影響を与えた。

- 幕末辞典 -